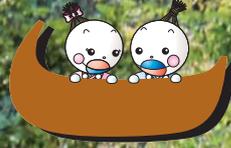


豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



秋の深まりを待つ並木道――

NOV.2017

11

No.673

平

成29年度の小学校6年生と中学校3年生を対象とした学力・学習状況調査が公表されました。小学校の「国語A」では、昨年度より向上しましたが「国語B」、「算数A」、「算数B」で昨年度より低下しました。中学校では、「数学A」で、昨年度より低下しましたが「国語A」「国語B」「数学B」は、昨年度より向上しています。しかし、依然として、小学校・中学校共に全国平均を下回っている状況です。年度によって学力の状況は変化しますが、昨年度と比較すると小学校では下降傾向、中学校では若干、上昇傾向にあることが分かります。

中学校においては、近年、生徒たちが落ち着いて学習に向かう意識が強くなってきています。この状況が学力の向上に結び付き始めているようです。小学校では、昨年度より低下している傾向を踏まえ、児童の実態に合わせた学習指導を実施していきます。

学

学習状況調査では「朝食を全く食べない」で昨年度よりずいぶん改善されています。しかし、中学校の「朝食を全く食べない」や「将来の夢や目標を全く持っていない」以外の項目で、全国平均より悪い状況が続いています。特に小学校の「1日4時間以上

テレビやビデオを見る」では、全国を22%も上回り、5人に1人以上の割合で長時間テレビやビデオを見ています。また、中学校では「読書を全くしない」と回答した生徒が全国より22・4%多く、およそ2人に1人が全く読書をしない傾向にあります。

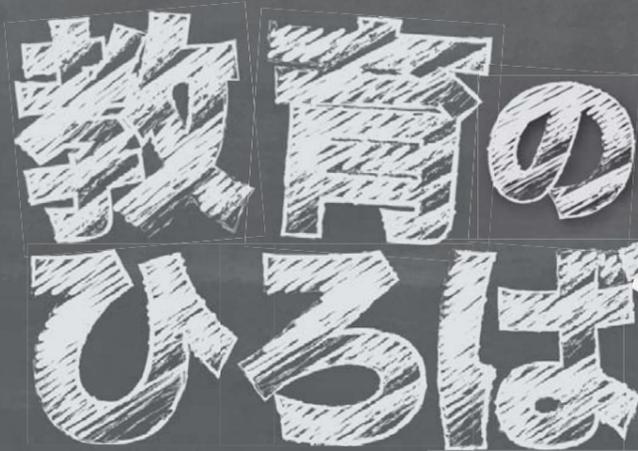
こ

のような課題について、保護者と学校が共通理解し、読書に親しむ環境づくりや、学習に向かう環境づくりに取り組んでいかなければなりません。

町教育委員会では、福岡県教育庁から「学力向上推進強化市町村」の指定を受け、筑豊教育事務所と協力しながら、児童・生徒の学力向上に向けた様々な取り組みを実践しています。

また、中学校3年生を対象に添田中学校「おやく会」と協働で行っている「英峰塾」では、高校受験に向けて学力の向上を目指しています。さらに11月からは、添田小学校5年生と中学校1年生2年生を対象に「英峰日進塾」を週一回開講し、放課後に学習をする習慣の定着を図っていきます。あわせて、教諭一人ひとりの教える力を高める研修や学力向上委員会を中心として、各学校の取り組みの検証を行い、児童生徒の、確かな学力の向上を図っていきます。

●平成29年度全国学力・学習状況調査結果



平成29年度 全国学力調査
～添田町と筑豊地区、福岡県、全国の平均正答率(%)～

	小学6年生			
	国語A	国語B	算数A	算数B
添田町	74.0	54.0	73.0	38.0
福岡県	76.0	58.0	79.0	46.0
全国	74.8	57.4	78.6	45.9

	中学3年生			
	国語A	国語B	数学A	数学B
添田町	68.0	59.0	47.0	37.0
福岡県	77.0	71.0	63.0	46.0
全国	77.4	72.2	64.6	48.1

※国語A：基礎基本、国語B：活用、算数・数学A：基礎基本、算数・数学B：活用

☎ 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

町内小学校6年生と中学3年生を対象に実施された平成29年度全国学力・学習状況調査。今回の教育のひろばは、その結果から添田町の教育の現状を考えます。

平成29年度 全国学習状況調査～添田町および福岡県、全国の平均回答率(%)～

	小学校6年生						
	朝食を全く食べていない	将来の夢や目標を全く持っていない	平日の授業以外に全く勉強しない	土曜・日曜・休日の学習を全くしない	平日に1日4時間以上ゲームをする	平日に1日4時間以上テレビやビデオを見る	読書を全くしない
添田町	1.4	11.4	4.3	14.3	14.3	38.6	24.3
福岡県	1.6	5.8	3.2	10.4	10.3	19.8	22.7
全国	0.9	5.9	2.9	9.7	9.3	16.6	20.5

	中学校3年生						
	朝食を全く食べていない	将来の夢や目標を全く持っていない	平日の授業以外に全く勉強しない	土曜・日曜・休日の学習を全くしない	平日に1日4時間以上ゲームをする	平日に1日4時間以上テレビやビデオを見る	読書を全くしない
添田町	1.5	5.9	11.8	25.0	13.2	17.6	55.9
福岡県	2.5	10.2	6.2	11.9	10.9	12.5	40.4
全国	1.9	11.0	4.9	10.0	11.4	12.0	33.5



回目となるそえだ立志の道。初日は、小雨が降っていましたが、児童がJR彦山駅を出発する頃には止み、青年の家までの約9kmを全員、踏破しました。翌日は、晴れ間も見える中、英彦山登山に挑戦しました。険しい山道をみんなが励まし合いながら、無事に登りきることができました。

この踏破鍛錬は、児童が寢食を共にし、さまざまな体験学習や踏破鍛錬を通して、自分たちの中に「強い志」を持てるようになることを目指しています。児童たちは、協力し合うことや最後まであきらめずに困難に立ち向かうことなど、貴重な体験ができたのではないのでしょうか。

強い心身と友情を育もうと今年で5

義務教育期間で「夢や希望を育てる添田の子ども」を目指し、あいつ・掃除、耐性・勤勉、立志をキーワードに取り組む「そえだドリームプロジェクト9年構想」。この事業の一環として、町内の全小学校5年生を対象にした踏破鍛錬「そえだ立志の道」が、10月19日から20日の1泊2日で行われ、児童76人が参加しました。



「そえだドリームプロジェクト9年構想」心と体を鍛える1泊2日の踏破鍛錬



↑国指定重要文化財の銅鳥居の前で記念撮影をしました

踏破鍛錬「そえだ立志の道」

町の財政状況の公表

財政状況を早期に把握し、破綻の未然防止や財政構造の弾力性を示す、健全化判断比率と資金不足比率、経常収支比率を公表します。

健全化判断比率	添田町	早期健全化基準
実質赤字比率 一般会計などの赤字から財政運営の深刻度をみる比率	— (△ 3.80%)	15.00%
連結実質赤字比率 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	— (△11.42%)	20.00%
実質公債費比率 借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率	6.8%	25.0%
将来負担比率 町が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率	— (△ 51.5%)	350.0%

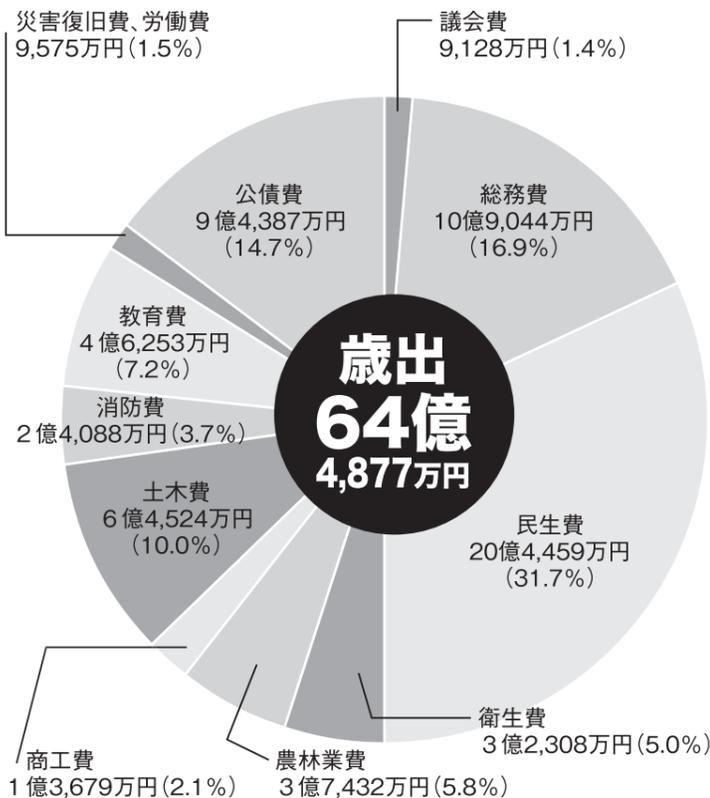
※実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字額がなく、将来負担比率は実質的な負債がないため「—」と記載しています。()内は参考に黒字の比率を△(マイナス)で示しています。

資金不足比率	添田町水道事業	経営健全化基準
公営企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率	— (△ 208.6%)	20.00%

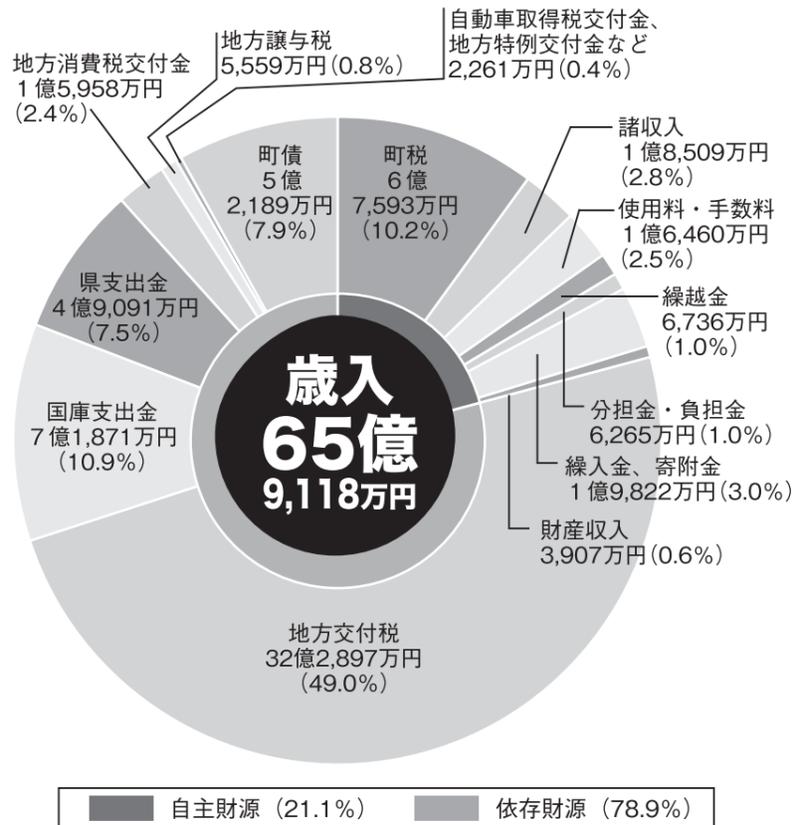
※資金不足が生じていないため「—」と記載しています。()内は参考に剰余金の比率を△(マイナス)で示しています。

経常収支比率	平成28年度	平成27年度
財政の弾力性を判断する指標で数値が小さいほど弾力性がある	99.8%	99.8%

一般会計歳出



一般会計歳入



平成28年度 まちの財政状況

決算報告

平成28年度の決算がまとまりました。歳入歳出差引から翌年度繰越事業充当財源を差し引いた実質収支は、一般会計と特別会計、企業会計の合計で3,209万円の黒字決算となりました。今月は、平成28年度に皆さんから納められた税金や国・県から入ったお金がどのように使われたのかを報告します。

決算の概要

平成28年度の一般会計の歳入決算額は、65億9,118万円(対前年度比6億7,043万円減)、歳出決算額は64億4,877万円(対前年度比6億6,548万円減)で、差引額1億4,241万円です。また、特別会計と企業会計の決算額は、歳入総額が18億7,829万円(前年度比1億5,283万円減)で、歳出総額19億8,784万円(前年度比9,716万円減)となり、差引額は、1億9,555万円の赤字となっています。一般会計と特別会計、企業会計を合わせた歳入歳出差引の32,866万円から一般会計の翌年度繰越事業充当財源の77万円を差し引いた32,099万円が、黒字決算となりました。

自主財源の確保へ

一般会計の歳入は、住民の皆さんから納められた町税や町施設の使用料など、町が自分の力で収入する「自主財源」と国や県から交付を受ける「依存財源」に分かれています。その割合は、自主財源が21.1%、依存財源が78.9%となっています。町税収入額は6億7,593万円で、予算額に対し131.5万円の増、前年度に比べ、2,987万円(4.6%)の増収。徴収率は、標準課税の的確な把握や滞納対策の抑止力により98%となっています。今後も徴収努力などによって、税金などの自主財源を上げるための施策に取り組んでいきます。

歳出の主な事業

昨年度の主な事業としては、真木地区に子育て世代を対象にした一戸建て定住住宅6戸の整備を行いました。土木費では、平成30年度の朝日ヶ丘団地建替事業に向けて造成実施設計と開発許可申請、地籍調査業務の委託を行っています。また、添田町歴史的風致維持向上計画に掲げた英彦山周辺整備計画に基づき、まちづくり、観光地域が一体となった英彦山整備構想及び基本計画の策定業務委託を行っています。

健全な財政運営のために

平成28年度の決算に基づく財政破綻防止を目的に示される健全化判断比率と資金不足比率の算定結果は、上表のとおり、いずれも基準を下回り、比較的健全です。しかし、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、99.8%と依然として厳しい状態にあります。今後も、自主財源の確実な確保に努め、限られた財源の中で、更なる事業事務の見直しや経常経費の削減を図っていきます。

平成29年度 予算執行状況

平成29年9月30日現在の上半期予算執行状況をお知らせします。

平成29年4月1日から9月30日までの平成29年度上半期の予算執行状況は、一般会計と特別会計を合わせた収入額が37億7,658万円で収入率は35.7%、支出額は34億6,344万円、執行率は32.8%となっています。

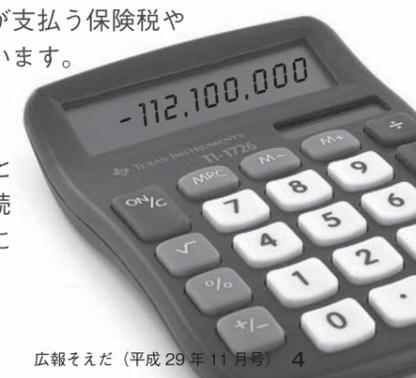
区分	予算額	収入額	収入率(%)	支出額	執行率(%)	
一般会計	84億3,960万円	29億9,763万円	35.5	25億9,303万円	30.7	
特別会計	国民健康保険	17億2,226万円	5億7,037万円	33.1	7億4,063万円	43.0
	住宅新築資金等貸付	124万円	96万円	77.4	6万円	4.8
	バス事業	2,511万円	1,526万円	60.8	1,154万円	46.0
	後期高齢者医療	1億8,378万円	8,945万円	48.7	5,581万円	30.4
	水道事業	(歳入) 2億466万円 (歳出) 1億9,816万円	1億291万円	50.3	6,237万円	31.5
合計	(歳入) 105億7,665万円 (歳出) 105億7,015万円	37億7,658万円	35.7	34億6,344万円	32.8	

特別会計

特定の事業を行う特別会計は、皆さんが支払う保険税や使用料で運営されています。

区分	歳入・歳出	歳入歳出差引
国民健康保険事業	(歳入) 14億5,988万円	△1億1,210万円
	(歳出) 15億7,198万円	
住宅新築資金等貸付事業	(歳入) 747万円	25万円
	(歳出) 722万円	
バス事業	(歳入) 2,889万円	25万円
	(歳出) 2,864万円	
後期高齢者医療	(歳入) 1億7,171万円	74万円
	(歳出) 1億7,097万円	
水道事業	(歳入) 2億1,034万円	131万円
	(歳出) 2億903万円	

特定の事業を行うために一般会計とは別に設置される特別会計と水道事業に設置されている企業会計は、皆さんが支払う保険税や使用料で運営されています。平成28年度は、国民健康保険事業で1億1,210万円の赤字決算となり、昨年度に引き続き、大変厳しい状況に直面しています。



豪雨災害から4か月、もしものときに備えを

安心安全のまちづくり

九州北部豪雨から4か月が経過しました。大雨のシーズンは過ぎましたが、町では、いつ、どこで起こるかわからない災害や緊急事態などに備えて、関係機関と連携し、安心安全なまちづくりを進めています。

問 役場防災管理課防災安全係 (☎ 82-4002)

11月14日(火) 地震や武力攻撃発生時に備えた全国一斉放送訓練

●防災無線のスピーカーから放送されます

地震や武力攻撃などの発生に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用した自動放送訓練が全国一斉に実施されます。町でも、町内に設置している防災無線のスピーカーから次の内容が放送されますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。今回、行うのは放送訓練です。特に皆さんが行動する必要はありません。

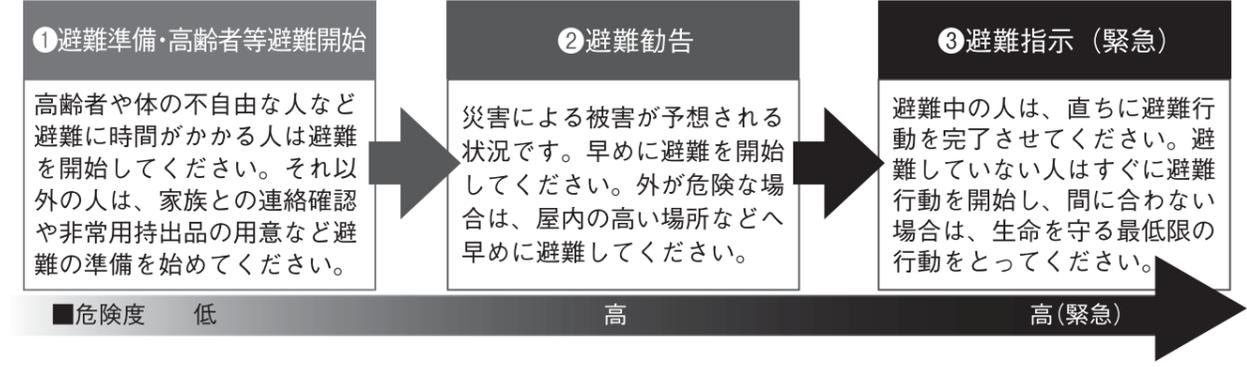
- 全国瞬時放送システム（Jアラート）放送訓練
- ▷とき 11月14日(火) 11時ごろ
- ①上がりチャイム音
- ②「これはJアラートのテストです」×3回
- ③「こちらは防災添田町です」
- ④下がりチャイム音
- ※全国瞬時警報システム（Jアラート）とは、地震や津波、他国からの武力攻撃など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、人工衛星を用いて国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から送信し、町の防災無線のスピーカーを自動起動することで、住民の皆さんへ緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。



すぐに避難できるよう、日ごろから準備を

●「避難に関する情報」と「とるべき行動」

災害対策基本法に基づき、生命や身体、財産などを災害から守るため、町は、地域の皆さんに対し、避難に関する情報を発令します。避難情報が出された場合、皆さんは情報を確認し、適切な行動を取ってください。



◎防災無線の放送内容が聞き取りにくい場合や聞き逃した場合は
防災無線電話案内サービス(☎ 88-8555)で確認することができます。(通話料はかかります)

人権について考えてみませんか

人権擁護啓発強調月間です



12月1日(日)から31日(日)は「人権擁護啓発強調月間」です。人権が尊重され、安心して心豊かに暮らせるまちを目指し、町では期間中、次のような取り組みを行っています。主な人権課題は、部落問題や女性・子どもの問題、高齢者の問題、障がい者の問題、外国人・アイヌの人々の問題などです。一人ひとりが協力し、人権のまちづくりをすすめます。

▶期間中の主な取り組み

広報紙による啓発、全世帯に啓発チラシを配布、町内主要箇所に啓発のぼり旗・懸垂幕を設置、スーパー前など6カ所で街頭啓発、公共出先機関など13カ所で職場啓発、人権ポスター・標語の展示、人権講演会の開催など

【人権講演会】

※入場無料、手話通訳あり。

◆とき **12月5日(火)**
 18時30分～

◆ところ **オークホール**

◆講師 fucchiE(フッチー)さん

◆テーマ 「不揃いこそ普通 比べなくていいよ、君はキミ。」

北九州生まれ北海道育ちのマルチシンガーソングライター fucchiE(フッチー)。福岡県立大学人間社会学部社会福祉学科卒業。

問 教育委員会社会教育課 人権同啓発室(☎ 82-5800)

円滑な検針にご協力をお願いします

メーターボックスは定期的にお手入れしましょう

水 水道課では、月に1回、水道メーター検針を行っています。水道メーターは自己管理するものです。円滑なメーター検針のために、メーターボックスと周辺のお手入れをお願いします。

問 役場水道課管理係 (☎ 82-5961)

- ボックス内は清潔に保ってください
- 上に物を置かないでください
- 犬を近付けないでください
- 付近の草は刈ってください

安心して農地の貸し借りを

農地の受け手・貸し手募集

農 地中間管理機構（公益財団法人福岡県農業振興推進機構）を通じて、農地の貸借を行いませんか。農地中間管理機構は、農地を貸したい出し手から、規模拡大などを行いたい受け手（担い手）への農地の集積・集約化を進めるための中間的受け皿となる組織です。

公的機関ですので、農地の出し手は確実に賃料が振り込まれる等、安心して貸し出すことができます。全農地(10a未満の自作地を除く)を10年以上(15年以上)貸し付けた際は、利権設定した翌年から3年間(5年間)、固定資産税が2分の1に軽減されます。また、受け手は、契約や地代の支払いを一本化できるメリットがあります。※詳しくは問い合わせください。

- ▶農地出し手の募集 随時
- ▶農地受け手の募集期間 11月30日(日)
- ▶機構を通じた農地の権利設定(出し手→機構→受け手) 平成30年5月1日(火)または6月10日(日)



問 公益財団法人福岡県農業振興推進機構(☎ 092-716-8355) 福岡県水田農業振興課(☎ 092-643-3474) 役場地域産業推進課農政係(☎ 82-1237)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽にお問い合わせください。



放狼することで自然生態系の回復を 日米オオカミフォーラム2017

10月21日、オークホールで、一般社団法人日本オオカミ協会主催の「日米オオカミフォーラム2017」が行われ、県内外から55人が来場しました。アメリカ



↑オオカミの安全性を訴えるスティーブ・ブラウン氏

のイエローストーン国立公園での放狼などが紹介され、来場者から「山でオオカミに遭遇したらどうしたらいいか」「人は襲われないのか」などの質問が出ていました。

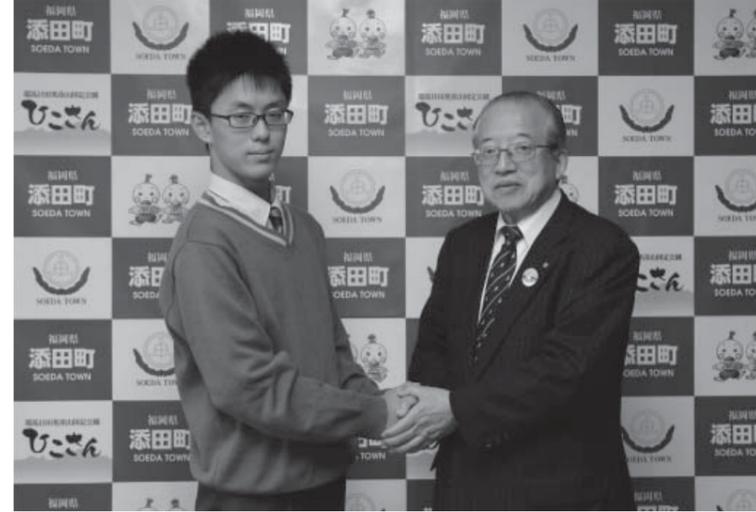
命の尊さや平和への願いを表現 第91回全日本いけばなコンクール

9月に行われた、第91回全日本いけばなコンクールで、華道大和池坊教授の佐々木常盤さん(庄上)の作品、「松の再生」が市長賞を受賞しました。佐々木さんは「受賞することができたのは皆様のおかげです。添田には花材が豊富にあるので、もっと気軽に生け花を始めたい、親しんでほしい」と喜びを語っていました。



↑約1か月間オークホールロビーに展示されました

↓「大会に向けベストの状態を保つことが課題。海外のコースに対応したい」と語る平原さん



高校生ゴルファー世界に挑戦 平原颯太さんプロツアー出場決定

11月にオーストラリアで開催されるオーストラリアプロゴルフ協会ツアーの大会に出場を決めた常磐高校2年の平原颯太さん(岩瀬)が10月19日に寺西町長のもとを訪れました。9月に行われたカンサイCUP オールジャパン男子学生アマチュアゴルフトーナメントで2位となり、出場権を獲得した平原さん。寺西町長から「自分のプレーができるように、体調管理に気をつけて頑張ってください」と激励を受けました。平原さんは「初めてのプロツアーは自分の力を試すことのできるチャンス。海外での初試合だがしっかりと準備して、いい結果を残したい」と意気込みを語っていました。

戦没者892人の冥福と恒久平和を祈る 添田町戦没者慰霊祭

10月17日、雨天のためそえだジョイに会場を移して添田町戦没者慰霊祭が行われました。遺族や来賓など約80人が参列した式典では、高瀬知恵子遺族会会長が「子どもや孫に戦争の悲惨さを語り継ぎ、戦争を二度と繰り返してはならない」と挨拶。その後、献吟や献花が行われ、戦没者の冥福と恒久の平和を祈念しました。



↑菊の花をささげて、戦没者の冥福と平和を祈念

普段見ることができない工事を見学 「中島家住宅」工事見学会

国指定重要文化財の中島家住宅で9月30日、工事見学会が行われ、町内外から約100人が訪れました。江戸時代に建てられた商家の中島家では、経年劣化などのため、平成32年度までの予定で修理が行われています。見学会では工事関係者による建物や資材の特徴などの説明がされ、参加者は熱心に耳を傾けていました。



↑工事関係者からの説明に聞き入る参加者の皆さん

ずうっと小説を書きたい 村田喜代子さん講演会

町立図書館で10月15日、開館20周年・添田町読書会発足35周年記念事業として、芥川賞作家の村田喜代子さん(中間市)による講演会が行われました。村田さんは、6年前にがんと診断され、鹿児島で送った闘病生活やその体験などを基に執筆した作品について話しました。「病気になるって苦しかったが、その経験から多くを得て、その他にも様々なことを本から学んだ。これからも生活の中で本を読んで勉強し、書いていきたい」と語る村田さん。参加者は「好奇心や探究心、それを追及する姿勢が、村田さんの作品の原点にあると感じた」と感想を話していました。



↑がん治療のこと、家族のことなど、自らの体験談についてユーモアを交えて語る村田さん

秋空に快音が響きわたりました 地区公民館対抗球技大会

涼しい1日となった10月1日、そえだサン・スポーツランドなどで、添田町地区公民館対抗球技大会が行われました。大会にはソフトボールに12チーム、グラウンドゴルフに20チームが参加。お年寄りから子どもまで、地域一丸となって全力でプレーし、優勝はソフトボール=町二、グラウンドゴルフ=伊原となりました。



↑ソフトボールでは熱い声援が飛び交っていました

スポーツの秋、元気あふれるプレー 老人クラブ連合会秋のスポーツ大会

添田町老人クラブ連合会主催の秋のスポーツ大会が10月13日、そえだドームで行われ、約200人がゲートボールとグラウンドゴルフ、輪投げに参加しました。当日は秋雨の降るあいにくの天気となりましたが、日ごろの練習の成果やチームワークを発揮して、元気にボールを打ったり、投げたりと楽しい秋の一日となりました。



↑輪投げではねらいを定めて慎重にプレーしました

↓妻の眞智子さんと一緒に英彦山の情報を新聞社やテレビ局などにも提供している早田さん



英彦山の魅力を多くの人に 早田利光さん環境大臣表彰

自然公園指導員で添田町観光ガイドボランティアの早田利光さん(英彦山)が自然公園の保護と適正な利用に功績があったとして、環境大臣表彰を受賞しました。耶馬田山英彦山国定公園での美化や自然保護の普及、啓発活動が評価された早田さん。平成4年に自然公園指導員、平成10年からは添田町観光ボランティアを務めています。また、妻の眞智子さんとブログ「英彦山からの便り」を開設。写真を添えた山の情報を毎日更新し、人気となっています。早田さんは「自然、歴史、文化に恵まれた英彦山の魅力を多くの人に伝え、全国から訪れてもらいたい」と語っていました。

11月生まれ HAPPY BIRTHDAY おめでとう



とうま
宗近 透真 ちゃん
11月3日生 ②・町三

♥透真君2歳のお誕生日おめでとう♥透真の食べっぷりと笑顔にいつも癒されているよ。お兄ちゃんと仲良くね♪



りお
上田 理央 ちゃん
11月4日生 ③・伊原

我が家のムードメーカーの理央、3歳のお誕生日おめでとうこれからも理央の成長を楽しみにしているよ！



てると
八城 輝叶 ちゃん
11月15日生 ①・峠地

やんちゃでアンパンマンが大好きな輝君ももうすぐお兄ちゃんになります！

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先
koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp

交通死亡事故ゼロの町を願って

秋の交通安全運動



↑演奏を披露し、飲酒運転撲滅と交通事故防止を呼びかけました

秋の交通安全週間の9月27日、交通事故をなくす添田町民運動本部による街頭キャンペーンと交通安全パレードが行われました。パレードでは、添田小学校鼓笛隊の演奏に合わせて、寺西町長や田中議長を先頭に添田小学校から役場までの道のりを行進。沿道の皆さんや運転手に交通事故防止や飲酒運転の根絶を呼びかけました。役場前では宮城幼稚園、くるみ保育園、添田小学校鼓笛隊が交通死亡事故ゼロの願いを込めて演奏を披露。また、老人クラブ交通安全シルバー隊の隊長として長年に渡り交通安全運動に取り組んできた永野修身さん(庄東)に交通安全功労者表彰が贈られました。

もしものときに身を守る方法を学ぶ

津野小学校で護身術

9月30日から10月1日にかけて津野小学校で校内キャンプが行われ、そのプログラムの一環として、児童や保護者などが津野駐在所の吉崎俊太警部補から護身術の講義を受けました。「護身術をふざけてつかわない。危険に近寄らない。大声で周囲に助けを求めて、逃げるのが大切」と語る柔道や逮捕術の指導員でもある吉崎警部補。実践では暴漢から、腕をつかまれたり、後ろから抱きつかれたりしたとき、自らの身を守る方法を学んでいました。



↑吉崎警部補が自ら暴漢役となり児童に護身術を指導しました

明るい社会をつくる活動を続けています

添田町更生保護女性会

10月10日、オークホールで行われた県更生保護女性連盟ブロック研修会。直方市や飯塚市、宮若市などから約130人が参加し、NPO法人田川ふれ愛義塾の工藤良理事長の講演や添田町更生保護女性会(田中妙子会長)による踊りが披露されました。今年創立50年を迎えた添田町更生保護女性会は更生保護の心を広め、青少年の健全育成のため、中学校への声かけや更生保護施設への支援物資の提供、募金活動など明るい社会をつくる活動を続けています。



↑彦山ガラガラ節を披露する添田町更生保護女性会の皆さん

「ハロー、チャオ、こんにちは」笑顔で交流

落合子てんぐ塾アンビシャス広場

地域の皆さんの協力や見守りのもと、放課後や土曜日に学校を利用して、子どもたちが自由に、自発的に遊べる安全で安心な居場所を提供するアンビシャス広場。10月14日に行われた落合子てんぐ塾アンビシャス広場では、児童が平田インパリアフローラさん(イタリア)とアレンマイケルズさん(アメリカ)と交流しました。児童は、2人からそれぞれの国のことについて教えてもらい、一緒にジャグリングやパスタを使った小物作りをして交流しました。



↑落合小の魅力を海外出身の2人に伝えることができました

文芸歳時記



【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

行く先の決まらぬままに葛の花 諫山 静香

北斎の大波飛べりトウガラシ 池 三太

一人居も馴れて久しき夜半の月 安永 藻香

あるがまま生きて八十路や赤蜻蛉 石谷タツ子

特攻機飛び立つ村の露の朝 牧野八寿子

空蟬の祈りを宿す葉裏かな 松尾 春揚

花鉄忘れしまゝに草の露 森田 竹子

晩夏かな沖を流れるオルゴール 大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

コーラスの練習重ねて発表会 大塚 成子

参加の老いの心満ちくる 大塚 成子

松山に人の情けの厚くして 五十嵐田鶴

カラクリ時計の下に佇む 五十嵐田鶴

白萩の花はこぼれて菝蕈は 大塚 富江

黄に変はりつつ葉を散らしゆく 大塚 富江

待ち兼ねしアサギマダラよ五匹連れに 平井 朝子

密吸ふ姿をカメラに納む 平井 朝子

山の端に真赤な太陽沈みゆく 木村 寛子

見返す間なく沈み終へたり 木村 寛子

兄見舞ひ重き事実を知らされて 福富 廣枝

朝霧の外湯に娘と二人きり 福富 廣枝

貸切の湯に鳥の声きく 荒巻ミサ子

【俳句 添田福寿句会】

酔を打って新米の艶増しにけり 安藤はじめ

敬老日和太鼓共に余韻なり 熊谷トシエ

爽やかにひとり気ままな遊歩かな 鶴原 幸江

【俳句 投稿】

茶の花や孕みし坊の石垣に 濱田イサオ

ひと時雨棚田ではしゃぐ彼岸花 村岡 静香

自販機のぼつりと灯る夜の秋 天野ユキ海

自然薯掘る三河の山の土つけて 斎藤智寿子

鶺鴒待つ大河へつづく石畳 柴田 一世

脳味噌に染みて花火の消えやらず 島津余史衣

蝶結びの浴衣の似合ふおさげ髪 立花 克明

【短歌 投稿】

並木路を抜けて灯ともる裏路地へ

六甲おろしに落ち葉舞ふ日は 独活山強実

●12月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

11月15日(日)までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

役場総務課広報・秘書係(☎82-1231)

税・滞納

STOP滞納！
県下一斉徴収強化月間



添田町では、福岡県や県内市町村と連携し、個人住民税をはじめとする地方税の徴収率の向上と滞納の縮減を図るため、12月を「県下一斉徴収強化月間」と位置づけ、県下一斉に広報による納税推進、滞納者に対する催告の強化、差押やタイヤロック、搜索等の滞納処分強化など様々な徴収対策に取り組みます。

この機会に、納め忘れの税金がないか確認しましょう。

納税に関する問い合わせは、税金の種類に応じて、各市町村または県税事務所の収納窓口となります。必ず納税通知書などで確認してください。

関係場住民課税務・滞納対策係
(☎82-1234)

税を考える週間
「くらしを支える税」

毎年11月11日～17日の「税を

家庭（児童扶養手当受給者）
【養育費の電話相談】
▼とき 平日11時～17時、第1・第3土曜と毎週日曜11時～16時

▼対象者 ひとり親家庭または離婚協議中の人
【調剤薬局事務講習会】
▼とき 12月5日(火)～21日(金)の間の火曜と木曜(計6回)9時30分～15時30分

▼ところ 福岡県直方総合庁舎
▼定員 12人/託児有り
▼受講料 無料(ただしテキストト代3000円は自己負担)
▼受付期限 11月14日(火)
【パソコン検定試験コース講習会】

考える週間」は、国民生活に深い関わりを持つている税について、その必要性や役割、税務行政の現状をわかりやすく説明するとともに、国の基本となる税に対する理解を深めてもらうため設けられています。国税庁ホームページではさまざまな情報を提供しています。私たちのくらしを支える税について、この機会に考えてみませんか。

田川税務署(☎44-0430)

筑豊地区合同公売会

滞納処分のために差し押さえられた動産を公売します。具体的な公売品などについては、開催日前に県公式ホームページに掲載します。

▼とき 11月11日(土)
▼ところ 田川市民会館(田川市)
福岡県飯塚・直方県税事務所
(☎0948-21-4968)

相談

健康相談
▼とき 11月15日(火) 15時30分～16時30分
▼ところ クアハウスハピネス
▼内容 保健師・管理栄養士が、



▼とき 平成30年1月5日(金)～2月23日(金)の間
の月・水・金曜(計20回)18時30分～21時
▼ところ 飯塚市立岩公民館
▼定員 10人/託児有り
▼受講料 無料(ただしテキストト代3000円は自己負担)
▼受付期限 12月13日(土)
※詳しくは問い合わせください。
福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター飯塚ランチ
(☎0948-21-0390)

第48回衆議院議員総選挙開票結果

小選挙区投票率60.58%
前回より4.19ポイント上回る

10月22日に行われた第48回衆議院議員総選挙の添田町の投票率は前回平成26年の衆議院議員総選挙を4.19ポイント上回る60.58%でした。

【小選挙区開票結果】

▶当日有権者数 8,915人(在外有権者含む)
▶投票者数 5,401人 ▶投票率 60.58%

届出順位	届出政党	候補者氏名	得票数
1	希望の党	村上とものぶ	1,143
2	自由民主党	たけだ 良太	3,325
3	社会民主党	たけうち信昭	751

【比例代表開票結果】

▶当日有権者数 8,915人(在外有権者含む)
▶投票者数 5,401人 ▶投票率 60.58%

届出順位	届出政党	得票数
1	自由民主党	1,749
2	幸福実現党	111
3	公明党	1,156
4	社会民主党	300
5	日本共産党	354
6	立憲民主党	610
7	希望の党	810
8	日本維新の会	112

健康結果や食生活、栄養改善に関することなどについて個別に相談に応じます

関係場保健福祉環境課健康対策係(☎88-8111)



女性の人権ホットライン

福岡県法務局と福岡県人権擁護委員連合会では、11月13日から19日までの1週間を、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、女性に関する人権問題についての相談を電話で受け付けます。

第69回人権週間
県内一斉無料電話相談

12月4日(日)から10日(土)は「第69回人権週間」です。福岡法務局と人権擁護委員連合会が無料電話相談を受け付けます。秘密は厳守されますので気軽に相談してください。

▼とき 12月2日(土)9時～15時
▼相談番号(☎0120-899-405)



境界問題無料相談会

▼とき 12月13日(火)13時～16時
▼ところ 福岡県土地家屋調査士会北九州支部事務局(北九州市)
▼相談内容 境界問題、土地の分筆や建物の新築など

九州北部豪雨

添田町豪雨災害義援金のお知らせ(第1次配分)

7月の豪雨で甚大な被害に対し、全国各地から支援やお見舞をお寄せいただいています。災害義援金配分委員会を設置し、審議した結果、第1次配分が決定しましたのでお知らせします。

※()は対象世帯数。
▼義援金額(9月末現在)
1948万5214円
▼配分額
▽住家全壊120万円(1世帯)

ひとり親家庭対象相談

【ひとり親家庭等就業支援相談】
事前に相談があった人について、平日は添田町役場に出向き、第1・第3土曜と毎週日曜はクローバープラザ(春日市)で随時相談を受け付けています。

▼とき 平日11時～17時、第1・第3土曜と毎週日曜11時～16時
▼対象 町内在住の、ひとり親



税金の納期限延長や納税の猶予ができる場合があります

豪雨災害により国税の申告、申請、請求、納税などを期限までにできないときは、期限の延長や納税の猶予ができる場合があります。詳しくは、福岡国税局ホームページをご覧ください。最寄りの税務署にお問い合わせください。

田川税務署(☎44-0430)

添田町で事業をしませんか

添田町創業等支援事業補助金を制定しました

産業振興と雇用を増やすため、町内で新たに創業、または事業承継などをする人に、補助金を支給します。



対象

- ▶創業 事業を営んでいない個人または法人で、町内で事業を開始する
- ▶事業承継 町内で事業を営んでいる個人の後継者が、先代から事業を引き継ぐ
- ▶第二創業 町内で事業を営んでいる個人または法人の後継者が、先代から事業を引き継ぎ、業態転換や新事業、または新分野に進出する
- ▶新事業展開 事業を営んでいる個人または法人が、新事業又は新分野への進出で事業の拡大や新たな雇用を創出する

※創業は、添田町創業支援事業計画(経済産業大臣および総務大臣認定)の特定創業支援事業で、認定支援機関(商工会等)の支援を受けて事業計画等を作成し、計画の実効性が確認されたもの。事業承継、第二創業を含む新事業展開事業は、福岡県の経営革新計画の承認を受けた事業、または認定支援機関(商工会等)の支援を受けて事業計画等を作成し実効性があると町長が認めるもの。

補助金の額

補助対象経費の2分の1以内の額で、限度額100万円。ただし、町外者が町内に移住して創業などを行い5年以上居住する場合は、限度額150万円。

補助対象経費

▶補助金交付要綱別表第1に掲げる経費
※詳しくはホームページで確認、または問い合わせください。

関係場

役場地域産業推進課商工業振興係
(☎82-5962)

農業・林業

農業収入全体が対象の収入保険制度が始まります

農業経営者ごとの農業収入全体を対象とした総合的なセーフティネットとして収入保険制度が導入されます。



ほとんどの農産物で、自然災害だけでなく、価格低下なども含めた収入減少をサポートします。

林業退職金共済制度（林退共）からのお知らせ

林業の仕事をしていたことはありませんか。林退共制度に加入していたが退職金をまだ受け取っていない人を探しています。

第43回 添田町総合文化祭

とき 11月4日(土)・5日(日) 9時～16時
ところ オークホール

踊りや歌、大正琴などを披露する華やかな芸能部門と、華道や書道、絵画、手芸などの力作が並ぶ展示部門。今年も皆さんの磨き抜かれた芸や作品を、ぜひご覧ください。



場所 オークホール (☎ 82-2559)

～災害復興イベント～

英彦山男魂祭 in北九州

今年の男魂祭は、7月の九州北部豪雨の災害復興イベントとして、北九州で物産販売やパネルの展示、特産品が当たる抽選会などを行います。

とき 11月12日(日) 10時～16時
ところ 小倉井筒屋クロスロード (北九州市)
場所 役場まちづくり課観光係 (☎ 82-1236)

募金のお礼と結果報告

日赤募金へご協力ありがとうございました

5～8月に行いました日赤募金運動におきましては、みなさまのご協力を賜りお礼申し上げます。



募金結果 3,216件 643,700円

※募金は、10月23日に日本赤十字社福岡県支部に振り込みました。
場所 役場保健福祉環境課福祉・障がい者係 (☎ 82-1232)

お知らせ

指名手配被疑者の検挙にご協力ください

平成29年8月末現在、全国の警察からの指名手配者は、約660人に上っています。殺人や強盗などの凶悪事件や、暴行、傷害、窃盗、詐欺などで手配され、再



び犯行を行う恐れがあります。警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定した上で、11月中旬に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行い、被疑者の早期検挙に取り組んでいます。

都市計画案が縦覧できます

「都市計画公園の変更」に係る都市計画案を作成しましたので、次のとおり縦覧します。

▼縦覧期間 11月8日(金)～22日(木)までの平日8時30分～17時15分
▼ところ 役場まちづくり課観光係
▼内容 筑豊広域都市計画公園5・5・8001号添田公園を
変更する案(添田町決定)
場所 役場まちづくり課観光係 (☎ 82-5965)

優良運輸事業者を
確認できます

九州運輸局では、国や関係事業者団体が実施している、安全面や環境面で優良な事業者を認定・認証する制度の周知を図って、優良事業者の利用促進をお願いしています。この取り組みによって、運輸事業者では「安全確保・環境安全」に対する意識



取り組みの向上が図られ、利用者は安心・安全なサービスを受けられます。優良運輸事業者や法令違反をした事業者は、九州運輸局のホームページで確認できます。
場所 九州運輸局 (☎ 092-472-2333)
オークホールアンケートにご協力ください

ビス向上や施設運営に役立てるため、アンケート調査を実施します。アンケートは、全世帯への配布とオークホール利用者を対象に行いますので、皆さんの意見をお待ちしています。

▼実施期間 11月1日(金)～30日(金)
▼アンケート用紙・回収箱設置箇所 オークホール(そえだ公民館)、添田町役場、町立図書館、町民会館、中元寺公民館、彦山総合センター、津野公民館、オークホール生涯教育係 (☎ 82-2559)

高齢者のためのしごと・ボランティア合同説明会

職場や地域で活躍したい、社会の役に立ちたい。そんな高齢

者の皆さんを後押しする説明会です。企業との面接ブーシヤ、専門相談員による相談ブーシヤも用意しています。



▼とき 11月10日(金) 13時～15時30分(受付12時～15時)
▼ところ 飯塚市役所
福岡県70歳現役応援センター (☎ 0948-21-6032)

戦没者などの遺族へ
特別弔慰金が支給されます

第10回特別弔慰金の請求期限が近づいています。平成30年4月2日までに請求してください。

▼対象者 平成27年4月1日(基準日)において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等救護法による遺族年金」などを受ける人(戦没者の妻や父母など)がいない場合に、遺族一人に支給されます。

○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼長木春彦(英彦山)▼木原キミ子(下落合)▼伊藤冬美(榊田)▼故道高保彦(新城)▼故佐藤幸弘(真木)▼山本佐和子(真木)
○特別養護老人ホームそえだへ
▼慰問 ▼高橋浩月(町四)▼坂本泰子(峰地)▼赤間徳夫(岩瀬)▼伊藤麗子(添田中)
(平成29年10月14日現在)

人の動き

9月末日現在()は前月比

- 人口 10,230人(-13人) ●出生 2人
- 男性 4,814人(-12人) ●死亡 12人
- 女性 5,416人(-1人) ●転入 12人
- 世帯数 4,795世帯(-1世帯) ●転出 15人

相談

- 心配ごと相談(そえだジョイ/10時～15時) 11月7日(木)、11月21日(木)
- 補聴器相談(役場ロビー) 11月8日(木)(13時～)、11月10日(土)(15時～)
- 無料法律相談会(福岡法務局田川支局/13時～16時) 11月14日(木)、12月12日(木) ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
場所 法テラス福岡 (☎ 050-3383-5502)
- こころの健康相談(田川保健福祉事務所/予約制) 11月14日(木)(10時～)、30日(木)(14時～)
場所 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎ 42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談(福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/要予約) 11月1日(木)、12月6日(木)(13時30分～16時30分)
場所 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎ 0948-29-0277)

休館

(館内清掃・点検などのため)

- クアハウスハピネス (☎ 82-5061) 11月27日(月)～12月2日(土)
- そえだジョイ (☎ 82-5600) 11月13日(月)～14日(火)

納期限のお知らせ

- 11月30日(金)が納期限です
▷固定資産税(4期)
▷国民健康保険税(5期)
▷後期高齢者医療保険料(5期)
場所 役場住民課税務・滞納対策係 (☎ 82-1234)

事件事故発生状況

9月の事件発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0(±0)	1(+1)
性犯罪	0(±0)	0(±0)
車上ねらい	0(±0)	0(±0)
空き巣・忍び込みなど	0(-1)	1(-6)
9月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	12(+2)	124(-1)
死亡者	0(±0)	0(±0)
負傷者	5(-2)	29(-18)



◇発行／添田町 ◇編集／総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.sosedata.fukuoka.jp

国名勝 旧亀石坊庭園 (英彦山)

英彦山参道近くに位置し、築庭は室町時代の画僧、雪舟によるものと伝わる。迫力ある石組みを有する池泉観賞式庭園でその作庭技術は非常に高く評価されている。昭和3年に国名勝に指定された。



福岡県市町村名勝庭園協議会発行《飯塚市・柳川市・みやま市・添田町・川崎町・築上町》

福岡県の名園八選 美し、癒し、楽し、 名勝庭園を巡る 福岡県庭園ガイド

福岡県市町村名勝庭園協議会*では、県内にある旧亀石坊庭園など8つの名勝庭園を紹介したガイドブック「福岡県庭園ガイド」を発行しました。旧亀石坊庭園のような室町時代の伝雪舟庭園をはじめ、寺院や武家屋敷庭園、炭坑主邸宅庭園といったそれぞれの時代の特徴と多彩な美しさをもった魅力ある庭園を掲載。ガイドブックは役場まちづくり課文化財係などに置いてあります。皆さんもガイドブックをもって名勝庭園に出かけてみませんか。☎ 役場まちづくり課文化財係 (☎ 82-5964)

※加盟市町が協力して名勝庭園の保存、保護、管理に関する知識や技術の向上を図り、広く周知し、活用するために平成29年4月に発足しました。

→今回、発行されたガイドブック



美し、癒し、楽し、
福岡県庭園ガイド

広報そえだ 町長室

▼実りの秋、各地でふるさとまつりなど、町をアピールするイベントが目白押し、地域の自慢の品々が出品されています。▼先日、東京への出張の際、「福岡県の添田町から来ました」。何の反応もありませんでした。そうだろうとは思いました。「それでは、英彦山は」と聞いてみました。「えい(英)、ひこ(彦)、やま(山)」と書いて、「ひこさん」と読む山なんです。「へ〜」と言われるだけでした。関東圏知名度ゼロ。日本三大修験道の英彦山ですが、「へ〜、九州にあるんだ」。ショックでしかありませんでした。▼メジャーでは無いにしても、少しは知っていると思込んでいました。その思い込みで施策を進めていたのです。365日、新聞等でのいい話題が取り上げられるように発信していこうとしています。それは、添田町を知ってもらうためです。知ってもらい、来てもらう。そして住んでももらえればなおさらありがたい、それが目標です。▼先月号でもお示しました、施策推進の三つの柱です。①10年後、20年後の人口減の中にも、本場に必要人材を確保・育成する。②つながりを意識し、出身者やゆかり人、観光客等のふるさと人口・交流人口を増やす。③若者や高齢者まで、住民一人ひとりの才能・能力を、今一度見つめ直し、基礎数を増やし、元氣・活力を大きくすると言ふ事です。▼その中でも、観光客等のふるさと人口・交流人口を増やすには、その町そのものを知ってもらわないことには、行こうという気持ち、食指には動きません。そのためには、地道に、そして愚直に、一人ひとりに添田町に来てもらうため、添田町という名前とその中身を、十分知らしめなければならぬと思っています。▼そえだまち観光大使の熊谷真実さんも、東京を中心に頑張っています。12月、東京で開かれる全国の町村がそれぞれブースを出して特産品等をアピールする「町イチ・村イチ」というイベントにも参加して頂き、添田町をアピールします。まさしく、アピールするターゲットは、海外であり、東京であると思っています。現実を見据えろと、お叱りを受けるかもしれませんが、福岡市・北九州市がターゲットでは物足りません。▼交流人口を増やすには、近くから何度も来てもらえば回数が増えます。人のより多くいるところに目を向けることが必要です。そうなると、どこをターゲットにするかは、自ずと知れてきます。

▼「水の低きに就く如し」で、自然のなりゆきには逆らえませんが、その「なりゆき」を作らなければなりません。「水は低きに流れ、人は易きに流れる」といわれます。東京という大きな水は、自然と低いほうに流れるように仕向けなければなりません。それが「なりゆき」です。しかし、すぐにでも結果を求めなければならない時だとは思いますが…。

◇印刷／九五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています